

力を伝える

問い合わせ	
金融課 045(210)5677, 5695	
金融課 045(210)5681	
経営・創業支援課 045(671)3492	
ものづくり支援課 045(671)2597	
雇用労働課 045(671)2343	
工業振興課 044(200)2333	
金融課 044(544)1847	
取扱金融機関 または産業・ 雇用政策課 042(769)8237	

口に問い合わせを

県では、中小企
業の経営状況、ニース
た金融支援に取り
います。
昨今の厳しい経
済状況、ニース

中小企業に役立つ公的支援策の特集2回目は、県と政令指定3市の融資制度を中心に紹介する。2010年度新規の県産業集積支援融資をはじめ、雇いや不況対策、地球温暖化防止など、自治体ごとのさまざまな制度を一覧表にまとめた。(経済部)

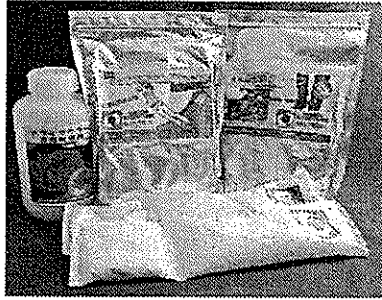
中小企業の成長支援

■梱包資材メーカーの省資源商品への挑戦

日本化工機材は、省資源をコンセプトとする1962年設立の除湿材と梱包資材メーカーだ。現在、消費者向け商品開発を積極的に進めている。

創業当初は、精密機器や電子部品などの輸送中の防錆・除湿対策用シリカゲルの提供からスタートした。その後、リサイクルされた「紙」を活用した緩衝包装分野に拡大し、産業分野の包装材、保護材のメーカーとして成長、国内外に8拠点を持つ。

角紙管の包装材では、トップレベルのシェアを誇り、用途は輸送関係に限らず幅広い。



無印良品が発売して好評な「じぶんでつくる紙管こどもイス・大/小」など家具製品への応用や、愛・地球博トヨタグループ館での外装採用に続き、5月から開催中の上海万博日本産業館では壁面内装に使われるなど、建築分野にも用途が広がっている。

現在、力を入れているのが、除湿材を活用した商品開発。すでに、電子レンジを使って1時間で作れる「ドライフラワー専用乾燥剤」や、水を使わずに排せつ物処理するトイレ用セット「すいふよう」を商品化し販売している。

目下、6月発売を目指し、「乗馬用ブーツやゴルフシューズの専用乾燥剤」＝写真＝の商品化を急ぐ。天日乾燥の繰り返しで1年間使用でき、さらに脱臭機能も併せ持つという。

大澤浩一郎社長は「除湿材と紙管を利用した商品開発で省資源化の社会づくりに貢献したい」と抱負を語る。



日本化工機材 〒252-0206、相模原市中央区淵野辺1の20の8。☎042(752)4311、ファクス042(751)3355。URLは<http://www.nk-kizai.co.jp/>

(情報提供・さがみはら産業創造センター＝SIC)



■日本発、世界一に輝いたゲームアプリLightBike

全世界でスマートフォンの台数が飛躍的に伸びている。スマートフォンの普及を促進する要因の一つとして、アプリケーションソフトウェア(以下、アプリ)の存在が大きい。iPhone(アイフォーン)を例にとると、AppStore(アップストア)というプラットフォームには、世界中の企業や個人が開発したアプリが18万本以上登録されており、ダウンロード数は全世界で